

## 土木学会田中賞「技術部門」推薦書 記入要項

1. 「田中賞募集要項」ならびに、この記入要項をよく読んでから、推薦書の記入を行って下さい。
2. 推薦書は1/8～8/8の8頁から成っています。様式は変更しないで下さい。
3. 推薦書は、PDF ファイルとし、HP の記載に従ってウェブフォームから提出して下さい。
4. 第1項の「対象技術の名称」は、商品名等ではなく、技術の内容を反映したわかりやすいものとして下さい。
5. 第2項の「対象技術の開発者」は、募集要項でいう受賞主体であり、賞に推薦することを受賞主体が了解の上応募して下さい。
6. 第3項の「連絡担当者」には、土木学会田中賞選考委員会との連絡を直接担当される方を記入して下さい。
7. 第4項の「適用実績」について、推薦技術の初適用事例や代表的な適用構造物名、適用構造物数を記入して下さい。募集対象期間外の事例を「適用実績」に含めて構いません。
8. 第5項の「橋梁完成年月」は対象となる技術が適用された代表的な構造物の完成年月であり、「技術適用年月」は対象技術が適用された年月です。第5項に記述する工期の途中であっても差しつかえありません。技術適用年月あるいは橋梁完成年月のいずれかが、対象期間内にある技術が対象となります。
9. 第5項の「＜参考記載＞関係した団体」は、募集要項でいう受賞主体ではありません。
10. 推薦する技術の適用対象が橋梁そのものでなく、これに類するもの場合には、第5項の項目名を、必要に応じて変更のうえ、記入しても構いません。
11. 鋼橋の場合、第5項の「構造形式・上部構造」には、床版構造についても記入して下さい。
12. 第5項の「工費」の内訳には、適用技術の費用がわかる工種ごとの単価など（〇〇橋脚補強工：〇〇円/橋脚など）、技術の特徴を表現できる単価を記入して下さい。
13. 第6項の「技術の特徴の要約」には、第7項の「技術の特徴」の要約（600字以内）を記入して下さい。
14. 第7項の「技術の特徴（計画、設計、製作、施工など）・参考文献」は、3/8までを使用し、それぞれについて見やすく記入して下さい。参考文献が多い場合は代表的なものにとどめ、所定欄を超えないようにして下さい。なお、参考文献は提出期限の時点で既発表のものに限ります。
15. 推薦書4/8～5/8には、一般図および必要があれば部分の詳細図等を記載して下さい。
16. 推薦書6/8～8/8には、鮮明な画像データを直接貼り付けて下さい。原則として、技術の全体が分かるような写真を最低1枚、部分や特徴を示す写真を数枚貼り付け、それぞれに簡単な説明を付けて下さい。
17. 推薦書以外の参考資料は一切添付しないで下さい。
18. 提出期限 2024年1月19日（必着）
19. 提出先 田中賞推薦書提出HP URL：[http://committees.jsce.or.jp/tanaka\\_sho/oubo](http://committees.jsce.or.jp/tanaka_sho/oubo)
20. 連絡先・問合せ 土木学会 田中賞選考委員会 TEL：03-3355-3442 E-mail：office@jsce.or.jp

※「橋 Bridges in Japan」への資料提供について（ご協力をお願い）

土木学会では、主に国内で竣工した橋梁を対象に「橋 Bridges in Japan」（橋梁年報）を毎年11月頃発刊しております。田中賞の発表後に「作品部門」「技術部門」に応募されたものについて、連絡担当者の方に、橋梁年報編集小委員会より、掲載の可否などについてご連絡させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

なお、本推薦書に記載の内容を田中賞選考委員会より提供いただくことをご了承ください。

土木学会構造工学委員会 橋梁年報編集小委員会

西暦

年 月 日

土木学会田中賞選考委員会 御中

推 薦 者

氏 名

(会員番号 : )

所属先

住 所

令和5年度土木学会田中賞技術部門の選考対象として「  
添推薦書のとおり推薦します。

」を別

以 上

<b>令和5年度土木学会田中賞技術部門推薦書</b>		
西暦 年 月 日 提出	受付 西暦 年 月 日	

1	(ふりがな) 対象技術の名称					
2	対象技術の開発者					
3	連絡担当者	(ふりがな) 氏 名	所属先			
		所属先所在地 〒	TEL			
		E-Mail				
4	適用実績					
5	対象技術が適用された代表的な構造物と工事に関する情報	(ふりがな) 名 称		橋梁完成年月 年 月		
				技術適用年月 年 月		
		所 在 地				
		<参考記載> 関係した団体				
		橋 種	道 路 橋 ・ 鉄 道 橋 ・ 歩 道 橋 ・ そ の 他 ( )			
		設計活荷重				
		構 造 形 式	上部構造			
			下部構造			
		橋長・支間割	橋長 m	支間割		
		幅員構成	有効幅員(鉄道橋の場合総幅員を記載) m	内訳		
工 期	西暦 年 月 ~ 年 月					
工 費	総工費： 百万円 ( 円/m <sup>2</sup> ) 内訳 (単位：百万円)：					

**令和5年度土木学会田中賞技術部門  
推薦書**

技術の名称

6	技術の特徴の要約(600字以内)
7	技術の特徴(計画, 設計, 製作, 施工など)・参考文献

<p>令和5年度土木学会田中賞技術部門 推薦書</p>	<p>技術の名称</p>	
---------------------------------	--------------	--

一般図および部分詳細図等

一般図および部分詳細図等

令和5年度土木学会田中賞技術部門  
推薦書

技術の名称

写真

令和5年度土木学会田中賞技術部門  
推薦書

技術の名称

写真

令和5年度土木学会田中賞技術部門  
推薦書

技術の名称

写真

## 対象技術の開発者 連絡担当者リスト

受賞のお知らせ等が速やかに行えるよう、対象技術の開発者の連絡担当者の情報を以下にご記入の上、候補推薦書とともにご提出下さい。

対象技術の開発者	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： （〒       ）
	Tel: _____ Email: _____
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： （〒       ）
	Tel: _____ Email: _____
所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： （〒       ）	Tel: _____ Email: _____
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： （〒       ）
Tel: _____ Email: _____	

\* 記入枠は、必要に応じて増減して下さい。